

# 2022年度 全国普及育成・指導者養成担当者会議



2022年12月19日(月) 16:00-

公益財団法人日本陸上競技連盟



本資料は、2023年1月31日時点での情報となります。

2022年度 全国普及育成・指導者養成担当者会議

議 題

2022年12月19日(月)

16:00~19:00

WEB会議(Zoom)

開会

進行：指導者養成委員会 幹事 森 健一

1. 日本陸連 挨拶

日本陸連 専務理事 風間 明

2. 日本陸連 指導者養成に関して

指導者養成委員長 山本 浩

3. 指導者養成関連・資格制度について

指導者養成委員会 副委員長 沼澤 秀雄

- (1) 主催大会における監督・コーチの指導者資格義務化に向けて
- (2) 栄章規定の改定について
- (3) JAAF エducator制度について
- (4) JSPO カリキュラム改定に伴う JAAF ジュニアコーチ養成講習会の改定

4. 日本陸連の登録制度について

日本陸連 経営企画課長 三宅 聡

5. 運動部活動の地域移行について

- ・学校部活動と地域クラブの現状と課題
- ・日本中体連の取り組みや情報の共有
- ・地域における活動事例
- ・地域における陸上競技活動の促進に向けて

青山学院大学 准教授 田原 陽介  
日本中体連 専門部長 中村 信悟  
福井陸協 専務理事 木原 靖之  
コーディネーター 山本 浩

6. グループディスカッションによる情報交換

コーディネーター 森 健一

テーマ：アスレティックファミリーを拡充する取り組み

内容：普及育成・指導者養成の観点での取り組みの紹介や課題についての共有

7. 実施事業について

日本陸連 指導者養成課長 田中 悠士郎

- (1) JAAF 公認コーチ(JSPO 公認陸上コーチ 3)養成講習会
- (2) JAAF ジュニアコーチ(同 コーチ 1)養成講習会
- (3) JAAF スタートコーチ(JSPO スタートコーチ)養成講習会
- (4) 全国小学生陸上競技交流大会及び都道府県大会
- (5) その他

8. 2023年度の都道府県陸協への依頼と調査、その他連絡事項

日本陸連 指導者養成課長 田中 悠士郎

9. おわりに(閉会)

指導者養成委員会 副委員長 沼澤 秀雄

## 【資料】

資料1	2023年度指導者制度概要
資料2	2022年度 都道府県別 日本スポーツ協会(JSP0)公認スポーツ指導者数(陸上競技)
資料3	指導者養成関連・資格制度について
資料4	2022年度指導者養成・普及事業実施一覧(公認コーチ実施報告)
資料5	2023年度JAAF公認コーチ(JSP0公認陸上競技コーチ3)養成講習会 開催要項
資料6	2022年度指導者養成・普及事業実施一覧(公認ジュニアコーチ実施報告)
資料7	2023年度JAAF公認ジュニアコーチ(JSP0公認陸上競技コーチ1)養成講習会 開催要項
資料8	2022年度指導者養成・普及事業実施一覧(公認スタートコーチ実施報告)
資料9-1	2023年度JAAF公認スタートコーチ(JSP0公認陸上競技スタートコーチ)養成講習会 開催要項
資料9-2	*日程表サンプル
資料10	2022年度指導者養成・普及事業実施一覧(“日清食品カップ”第38回小学生陸上競技交流大会実施報告)
資料11	日清食品カップ 第39回全国小学生陸上競技交流大会について
資料12	2023年度JAAF公認コーチ(JSP0陸上競技コーチ3)受講者推薦について
資料13	都道府県別事業開催実績
資料14	2023年度公認コーチ受講者推薦及び指導者養成講習会(ジュニアコーチ、スタートコーチ)開催希望調査について
資料15	JSP0公認指導者管理システム管理者登録状況
資料16	JSP0公認指導者管理システム管理者登録状況管理者ID申請書_様式1
資料17	JSP0公認指導者管理システム管理者登録状況管理者ID申請書_様式3
資料18	各都道府県における更新研修の実施について
資料19	指導者資格有資格者に対する特典の変更について
資料20	会議出席者一覧

## 2023 年度 JAAF 公認スポーツ指導者資格概要

2022 年 12 月

日本陸上競技連盟 指導者養成委員会

### 1. 資格概要

日本陸連では、2012 年度より JAAF 公認コーチ、JAAF 公認ジュニアコーチの 2 種類の資格を制定し、指導者を養成してきた（2011 以前は下記旧名称の 4 資格）。

2020 年 11 月に発表した指導者養成指針では、陸上競技の指導現場に立つ全ての指導者のコーチ資格取得を目指し、資格取得後も継続的に学習できる環境を整備するための、コーチ養成システムの再構築を掲げた。その一環として、2022 年度(2021 年度は陸連主催で開催)からコーチングを基礎から学べる資格として、JAAF 公認スタートコーチが新設され、3 カテゴリーでの養成を行っている。

<旧名称> 2011 年以前      <現行>

資格名	資格名	
	日本スポーツ協会 (JSP0)	日本陸上競技連盟 (JAAF)
日本体育協会 公認上級陸上競技コーチ	JSP0 公認陸上競技コーチ 4	JAAF 公認コーチ ※コーチ 4 の新規養成は行っていない
日本体育協会 公認陸上競技コーチ	JSP0 公認陸上競技コーチ 3	
日本体育協会 公認上級陸上競技指導員	JSP0 公認陸上競技コーチ 2	JAAF 公認ジュニアコーチ ※コーチ 2 の新規養成は行っていない
日本体育協会 公認陸上競技指導員	JSP0 公認陸上競技コーチ 1	
-	JSP0 公認陸上競技スタートコーチ	JAAF 公認スタートコーチ

資格名	JAAF 公認コーチ (JSP0 公認陸上競技コーチ 3)	JAAF 公認ジュニアコーチ (JSP0 公認陸上競技コーチ 1)	JAAF 公認スタートコーチ (JSP0 公認陸上競技スタートコーチ)
養成目的	都道府県レベルの競技者の指導、育成、強化にあたる指導者の養成。	発育発達段階を考慮した競技者育成のための基本指導を行える指導者の養成。	必要最低限度の知識・技能を修得した上で、陸上競技の上位資格者と協力し、安全で効果的な活動を提供する指導者の養成。
指導者の役割	地域および都道府県での競技者育成・強化。	地域スポーツクラブ（スポーツ少年団を含む）等における陸上競技の基礎的な実技指導。 小・中・高校生の部活動および地域活動の指導。	地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、学校運動部活動等の指導。
会場数・養成数	3 会場/年（60 名/会場）	25 会場程度/年（15-60 名/会場）	40 会場程度/年（15-60 名/会場）
受講条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講年度の 4 月 1 日現在、満 27 歳以上。</li> <li>・都道府県陸上競技協会または日本陸上競技連盟が推薦し、日本陸上競技連盟指導者養成委員会が認める者。※陸上競技及び指導経験、実績により一部特例を認める場合がある。</li> <li>・日本陸上競技連盟登録者。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講年度の 4 月 1 日現在、満 20 歳以上。</li> <li>・陸上競技の指導に携わっている者、もしくは将来陸上競技の指導に携わる希望、予定がある者（学生を含む）。</li> <li>・日本陸上競技連盟指導者養成委員会が認める者。</li> <li>・日本陸上競技連盟登録者。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講年度の 4 月 1 日現在、満 18 歳以上。</li> <li>・陸上競技の指導に携わっている者、もしくは将来指導に携わる希望、予定がある者（学生を含む）。</li> <li>・都道府県陸上競技協会および日本陸上競技連盟指導者養成委員会が認める者。</li> </ul>

		・ジュニアコーチ(JSP0 コーチ 1 または 2)資格を有する者。		
時間 数	共通 科目	集合 30h、その他 120h 計 150h (共通Ⅲ)	集合 14h、その他 21h (共通Ⅰ / コーチングアシスタント)	集合 3.5h、その他 11.5h (共通スタート)
	専門 科目	集合 19h、その他 43.5h 計 62.5h	集合 14h、その他 26h 計 40h	集合 4h 計 4h
受講料 (税込)		共通科目：22,000 円 専門科目：22,000 円	専門科目：18,700 円	共通科目＋専門科目：13,200 円
登録料 (非課税)		初期登録手続き料 3,300 円 (税込み)、登録料 14,000 円 / 4 年間		

※共通科目、専門科目における“その他”には、自宅学習（課題）、オンライン講習を含む。

※共通科目（ⅠまたはⅢ）は免除になる場合がある。

※上記時間数は、各資格取得に必要な最低学習時間である。時間数、講習形態、内容等は変更となる場合があるため、各講習会実施要項で確認すること。

※受講にあたり、上記受講料の他にテキストの購入が必要となる。

※日本陸連での共通科目Ⅰに該当する JSP0 スポーツリーダーの養成は 2022 年度で終了する。スポーツリーダー取得者は、移行申請によりコーチングアシスタントを取得することができる。

※「全国小学生陸上競技指導者中央研修(1992～2009年)」にご参加された方への『JAAF 公認ジュニアコーチ専門科目修了証』の再発行は 2023 年 3 月 31 日をもって受付を終了する。

※今後 JSP0 のカリキュラム改定に伴い、上記に変更が生じる場合がある。

## 2. 全国大会の引率資格について（大会での資格の義務付け）

### ・国民体育大会 監督

- ◇ 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ 3、公認陸上競技コーチ 4（以上 JAAF 公認コーチ）、または公認陸上競技コーチ 1、公認陸上競技コーチ 2（以上 JAAF 公認ジュニアコーチ）の資格を有する者とする。なお、監督、選手兼任の場合も同様とする。

※公認スタートコーチは該当しない。

### ・日清食品カップ 全国小学生陸上競技交流大会 監督及びコーチ

- ◇ 都道府県陸上競技協会が推薦する者で、以下の条件を満たしていること。
    - ◇ 日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ 3・コーチ 4（JAAF 公認コーチ）、又は、日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ 1・コーチ 2（JAAF 公認ジュニアコーチ）の有資格者。
    - ◇ 監督・コーチのうち必ず 1 名は女性の有資格者。
    - ◇ 申込時、必ず日本スポーツ協会登録番号（7 桁の数字）の記載が必要。
- ※公認スタートコーチは該当しない。

## 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格（陸上競技）2022年10月1日付登録者数

都道府県	JSPO	JSPO	JSPO	JSPO	JSPO	合計	2021/10/1からの増減		女性指導者	
	スタートコーチ	コーチ1	コーチ2	コーチ3	コーチ4		2021年 データ	増減 (▲は減)	人数 (2022年)	割合 (%)
	JAAF公認 スタートコーチ	JAAF 公認ジュニアコーチ		JAAF 公認コーチ						
北海道	0	126	0	15	7	148	146	2	24	16.2
青森県	0	73	1	17	3	94	95	▲1	18	19.1
岩手県	0	69	0	26	6	101	103	▲2	20	19.8
宮城県	0	82	0	11	1	94	90	4	16	17.0
秋田県	0	45	0	13	0	58	58	0	12	20.7
山形県	0	103	0	18	5	126	123	3	27	21.4
福島県	0	125	0	30	3	158	152	6	24	15.2
茨城県	0	60	0	36	11	107	97	10	12	11.2
栃木県	0	43	0	22	3	68	70	▲2	6	8.8
群馬県	0	80	1	28	3	112	112	0	9	8.0
埼玉県	0	208	2	56	11	277	259	18	37	13.4
千葉県	32	135	3	47	7	224	185	39	24	10.7
東京都	19	340	3	98	21	481	429	52	93	19.3
神奈川県	0	199	0	31	9	239	220	19	37	15.5
新潟県	0	95	4	29	5	133	134	▲1	15	11.3
富山県	0	99	0	12	1	112	110	2	21	18.8
石川県	0	55	1	11	1	68	69	▲1	10	14.7
福井県	0	66	0	20	2	88	81	7	15	17.0
山梨県	10	42	11	21	5	89	73	16	14	15.7
長野県	0	136	0	36	5	177	130	47	30	16.9
岐阜県	0	51	3	16	3	73	79	▲6	18	24.7
静岡県	0	125	5	31	5	166	159	7	24	14.5
愛知県	0	117	0	52	4	173	159	14	29	16.8
三重県	0	106	1	33	4	144	135	9	25	17.4
滋賀県	0	47	0	28	4	79	81	▲2	14	17.7
京都府	0	69	0	35	5	109	110	▲1	21	19.3
大阪府	0	162	3	24	3	192	173	19	41	21.4
兵庫県	0	133	0	31	1	165	143	22	25	15.2
奈良県	0	37	0	18	1	56	54	2	10	17.9
和歌山県	0	71	0	10	2	83	85	▲2	13	15.7
鳥取県	0	41	0	7	2	50	49	1	6	12.0
島根県	0	29	0	6	2	37	38	▲1	7	18.9
岡山県	0	48	0	14	5	67	62	5	13	19.4
広島県	0	123	3	30	5	161	159	2	38	23.6
山口県	0	75	2	14	4	95	91	4	10	10.5
徳島県	0	39	1	10	1	51	52	▲1	12	23.5
香川県	0	47	0	20	3	70	65	5	14	20.0
愛媛県	0	39	0	23	3	65	66	▲1	14	21.5
高知県	0	37	1	15	1	54	51	3	6	11.1
福岡県	0	113	1	23	5	142	130	12	21	14.8
佐賀県	0	44	0	18	2	64	56	8	9	14.1
長崎県	0	53	5	17	2	77	76	1	16	20.8
熊本県	0	59	0	17	3	79	77	2	12	15.2
大分県	0	52	12	18	1	83	73	10	20	24.1
宮崎県	0	81	2	17	0	100	106	▲6	14	14.0
鹿児島県	0	83	0	32	1	116	108	8	24	20.7
沖縄県	0	48	1	3	2	54	41	13	9	16.7
計	61	4,110	66	1,139	183	5,559	5,214	345	929	16.7

2022 年 12 月 19 日

指導者養成委員会

## 指導者養成・資格制度について

### 1. 主催大会における監督・コーチの指導者資格義務化に向けた調査の実施

本連盟では「指導者養成指針」で示すように、指導者資格の拡充に向けて取り組んでいる。また、スポーツ庁が発信した『第3期スポーツ基本計画』や『運動部活動の地域移行』などスポーツを取り巻く環境の変化に伴い、日本スポーツ協会は各中央競技団体に対して、主催大会から日常の活動における監督・コーチの指導者資格の義務化について具体的かつ実現可能な計画を示すよう 2022 年 7 月に通達した。

上記を受け、本連盟では、監督・コーチの指導者資格義務化に向けて、2022～2023 年度を調査・検証期間と位置づけ、登録団体や主催大会に参加する選手の監督・コーチを対象に実態調査を行う。

### 2. 栄章規定の改定について

本連盟が毎年授与している栄章に関して規定の改定が行われる。特筆すべきところとしては中学・高校の指導者表彰については、公認ジュニアコーチ(陸上競技コーチ 1 及び 2)または、公認コーチ(陸上競技コーチ 3 及び 4)を保有していることが条件に加わる。この措置は 2025 年 4 月 1 日から施行される。

### 3. JAAF エデュケーター制度について

全国で開催される公認スタートコーチや公認ジュニアコーチにおいて各都道府県の同講習会を統括し、各地域における指導者コミュニティーの中心的な存在となる「JAAF エデュケーター」に関して、2022 年度に制度として規程を定める予定である。

※2024 年度には、全ての都道府県に JAAF エデュケーターが配置され、稼働することを想定している。

### 4. JSPO カリキュラム改定に伴う公認ジュニアコーチ養成講習会の改定

これまで、公認ジュニアコーチ養成講習会は、共通科目 I にあたる「スポーツリーダー養成講習会」と専門科目講習である「JAAF 公認ジュニアコーチ養成講習会」の 2 つの講習会をパッケージ化して開催していた。

JSPO カリキュラム改定に伴い『スポーツリーダー』の養成が 2022 年度で終了となるため、2023 年度からは、新たな共通科目 I として位置付ける「コーチングアシスタント」と専門科目講習のそれぞれに申込、受講する必要がある。

実施方法や運営方法に関する詳細については、日本スポーツ協会で協議中である。今年度中のできるだけ早い段階で、詳細について確認し、その運用方法等について、改めて説明の場を設ける。なお、都道府県陸協で運営する公認ジュニアコーチ養成講習会(集合講習)は、今年度と同様に 2 日間を想定している。

## ■2022年度 指導者養成および普及事業

JAAF 公認コーチ(JSPO公認コーチ3専門科目)養成講習会				
	主催	実施会場	開催日程	参加者数
オンライン講習				
1	陸連	オンライン講習(ライブ講義) オンライン講習(オンデマンド講義)	8月11日(木・祝日) 8月12日(金)~10月13日(木)	63
集合講習 ※下記3会場に分けて実施				
A	陸連	国土館大学(多摩キャンパス)	10月29日(土)~10月30日(日)	27
B	陸連	中央大学(多摩キャンパス)	12月24日(土)~12月25日(日)	32
C	陸連	国土館大学(多摩キャンパス)	1月7日(土)~1月8日(日)	37

※集合講習の参加者数については、過年度生を含む。



## 2023 年度（令和 5 年度）日本スポーツ協会公認コーチ 3 養成講習会 （陸上競技）開催要項（案）

### 1. 目 的：

日本スポーツ協会（以下「JSP0」という。）と日本陸上競技連盟（以下「日本陸連」もしくは「JAAF」という。）は、公認スポーツ指導者制度に基づき、都道府県代表、ナショナルチーム、実業団等でのコーチングスタッフとして、ブロック及び全国大会レベルのアスリート、チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行う者を養成する。

### 2. 主 催：

公益財団法人日本スポーツ協会  
公益財団法人日本陸上競技連盟

### 3. カリキュラム：

#### （1） 共通科目：150 時間（事前・事後学習及び集合もしくは WEB 講習会）

##### ※公認スポーツ指導者養成講習会共通科目Ⅲ

1.	グッドコーチ（日本スポーツ協会公認スポーツ指導者）に求められる人間力
2.	グッドコーチに求められる医・科学的知識
3.	現場・環境に応じたコーチング

#### （2） 専門科目：60 時間以上（集合講習及び自宅学習）

### 4. 実施方法（開催期日・会場）：

#### （1） 共通科目：事前・事後学習と集合講習により構成する。

- ・事前学習：知識確認テストの合格ならびに個人学習の提出が受講の条件となる。
- ・集合講習会（オンライン講習を含む）：共通科目Ⅲを JSP0 が主催し、各競技合同で実施する。  
※集合講習会に係る交通、宿泊は自己手配、自己負担とする。なお、各会場の車での来場はできない。

※WEB 講習会参加に係り必要となる通信機器・経費等（PC・マイク・カメラ並びにデータ通信量を含むインターネット回線等）は受講者が準備・負担する。

- ・事後学習：集合講習会での学びを振り返り、現場実践を踏まえた課題提出を課す。  
※集合講習会で学んだ内容等に基づく課題に所定の期限までに取組み、レポートを作成・提出すること。

#### （2） 専門科目：オンライン講習、集合講習（理論講習、実技、指導演習等）、自宅学習等により構成する。

- ・専門科目の計画・実施は、日本陸連が主管する。
- ・オンライン講習、集合講習は下記の通り行う。受講者は①～③の順に全ての講習に出席すること。

ーオンライン講習（理論講習 ※グループワークを含む）

##### ①ライブ講義

期日：2023 年 7 月 23 日（日）

Web システム（Zoom を使用予定）にて実施

※上記期日（指定）に受講すること。

##### ②オンデマンド講義

期日：2023 年 7 月 24 日（月）～9 月 24 日（日）

Web システム（ひかりクラウドスマートスタディを使用予定）にて実施

※上記期間中に各自受講すること。

## -集合講習（理論講習、実技、指導演習等）

## ③集合講習

期日（予定）：下記3つの期日のうちいずれか1つの期日で受講する。

A：2023年10月28日（土）～29日（日） 2日間

B：2023年12月16日（土）～17日（日） 2日間

C：2024年1月6日（土）～7日（日） 2日間

場所：東京都内（未定）

※A・B・Cいずれかの期日で、2日間全て受講すること。

※各期日の定員は60名程度とする。受講者は受講申込時（都道府県推薦者は推薦時）に、第1～第3希望を提出し、主催者（日本陸連）が振り分けを行う。

※日程は仮のため、変更の可能性がある。

- ※ 専門科目の受講にあたっては、旅費（宿泊費、交通費）、学習環境を整えるための設備（オンライン接続用の端末、WIFI 機器など）、学習を支援する人員（通訳者、介助者など）、学習するための教材（購入費用や印刷費用）、教材のダウンロードやメール送受信、オンライン受講に係る通信料などは、各自で手配・負担すること。
- ※ 新型コロナウイルス感染症その他の影響により、期日、場所、カリキュラムの変更や、講習会を中止または延期する場合がある。

## 5. 受講者：

公認スポーツ指導者育成の受講者受入方針（アドミッション・ポリシー）に定める内容の他、以下受講条件に合致する者を本講習会の受講者として受け入れる。

## (1) 受講条件：

- ・受講する年の4月1日現在、満20歳以上の者（JSP0）。
- ・※陸上競技コーチ3については満27歳以上とする。
- ・受講有効期間内で講習の全日程に参加が可能である者。
- ・本講習の受講に支障がない健康状態である者。
- ・インターネットサービス「指導者マイページ (<https://my.japan-sports.or.jp/login>)」から申込が出来る者。（申込用紙での受付はしない。）
- ・その他（当該競技団体の定める事項に該当する者）
- 2023年4月1日現在、27歳以上の者。
- 日本陸上競技連盟登録者であること。
- JSP0公認陸上競技コーチ1または2(JAAF公認ジュニアコーチ)の有資格者であること。
- ただし、2022年度までにJAAF公認ジュニアコーチ養成講習会を修了し、指導者登録申請を行い、2023年10月1日までに資格付与を予定している者の受講は可能とする。
- 都道府県陸協、日本実業団連合、日本陸連のいずれかが推薦し、日本陸連指導者養成委員会が認める者。
- ※上記条件以外に陸上競技及び陸上競技指導の経歴、実績により、特例を認める場合がある。

## (2) 受講者数（定員）：全受講者数を150名程度とする

## 6. 受講申込：受講希望者は、全て日本陸連を通じて受講申し込みを行う。

## (1) 申込方法：

インターネットサービス「指導者マイページ (<https://my.japan-sports.or.jp/login>)」のアカウント登録手続きを行い、指導者マイページから本講習会の申込手続きを行うこと。

申込方法の詳細は、下記 URL を参照のこと。

■<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid210.html>

(2) 受付期間：未定 ※決定次第、日本陸連より案内する。

7. 受講料： 44,000 円 ※受講内定時に納入

<内訳> ・共通科目： 22,000 円 ※指導者マイページより納付  
・専門科目： 22,000 円 ※日本陸連指定の口座に納付  
※別途、指定の講習用テキストの事前購入が必要となる。  
・共通科目：リファレンスブック 3,300 円  
・専門科目：日本陸連ホームページに掲載予定（2023 年 4 月）  
※免除・資格審査料等については別に定める。

8. 受講有効期間：4 年間

9. 受講者の内定から決定までの流れ

- (1) 受講内定者は共通科目受講料を JSP0 に、専門科目受講料は日本陸連にそれぞれ納める。
- (2) JSP0 及び日本陸連において受講料の入金を確認した後、受講者として正式に決定する。
- (3) 受講申込の申請に基づき免除等の審査の上、受講者を決定し、本人宛に通知する。

10. 講習・試験の免除

既存資格及び JSP0 免除・適応コースの履修等により、講習・試験の一部又は全部を免除することができる。免除に関する詳細は別に定める。

11. 検定試験・審査

共通科目と専門科目に区分して実施する。

- (1) 共通科目：事前・事後学習と集合講習会、課題レポートによる総合判定とし、JSP0 において審査する。
- (2) 専門科目：専門科目は技能検定を主体に筆記試験等を加えた総合判定とし、当該中央競技団体の専門科目検定委員会（部会）において審査する。  
※別紙「専門科目講習会実施要項」参照。

12. 登録及び認定

- (1) 共通科目及び専門科目の全ての検定試験に合格するなど、所定のカリキュラムを修了し、公認コーチ 3 として必要な資質能力を修得した者を修了者（「新規登録」対象者）と認め、修了通知と登録案内を送付する。
- (2) 公認スポーツ指導者登録規程に基づき、登録手続き（登録料の納入等）を完了した者を公認コーチ 3 として認定し、「認定証」及び「登録証」を交付する。  
※ JSP0 倫理規程第 4 条に違反する行為があったとして JSP0 が認めた時は、登録の権利を失い認定されない場合がある。
- (3) 登録料は 4 年間で 14,000 円（非課税）とする。  
※ 登録料の内訳：日本スポーツ協会 10,000 円、資格別登録料（陸上競技）4,000 円。  
※ 初回登録時は、初期登録手数料として別途 3,300 円（税込）が必要となる。  
※ すでに公認スポーツ指導者資格を取得している場合は登録料が異なる場合がある。
- (4) 資格の有効期間は 4 年間とし、4 年毎に更新する。ただし、公認コーチ 3 以外に公認スポーツ指導者資格（スポーツリーダーは除く）が認定されている場合、初回の有効期間は、新規

認定期日からすでに認定されている資格の有効期限までとする。

- (5) 有効期間満了に伴う「更新登録」にあたっては、有効期限の6カ月前までに、JSP0 又は JSP0 加盟団体等の定める更新研修を修了するなどの要件を満たさなければならない。
- (6) 公認指導者として遵守する義務のある JSP0 倫理規程に違反する行為、または日本陸連登録会員処分規程に抵触する場合、JSP0 公認スポーツ指導者処分基準、及び日本陸連同規程に基づき、処分の対象となる。

### 13. 注意事項

- (1) 受講有効期間内に所定のカリキュラムを修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失する。
- (2) 本講習会受講に際し取得した個人情報、本講習会受講者の管理及び諸連絡以外には使用しないものとする。
- (3) 本講習会の受講有効期間内に他の公認スポーツ指導者養成講習会の受講はできない。また、受講申込時点で他の JSP0 公認スポーツ指導者資格養成講習会の受講有効期間内又は未修了の場合は、本講習会への受講申込はできない。
- (4) 受講者としてふさわしくない行為があったと認められた場合は、JSP0 指導者育成委員会又は JSP0 加盟団体等で審査し受講が取り消される場合がある。
- (5) 本講習会風景の写真等は、JSP0 又は JSP0 加盟団体等のホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。
- (6) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の JSP0 又は JSP0 加盟団体等が管理できない事由により、講習会内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、JSP0 又は JSP0 加盟団体等ではその責任を負わない。
- (7) 新型コロナウイルス感染流行の影響に伴い、共通科目開催方法については変更となる場合がある。

### 14. 問合せ先

<共通科目について>

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ指導者育成部 コーチ 3・4 担当  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE  
TEL : 03-6910-5812 MAIL : [coach@japan-sports.or.jp](mailto:coach@japan-sports.or.jp)

<専門科目について>

公益財団法人日本陸上競技連盟 担当：田中、米嵩、西村、渡部  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9 階  
TEL:050-1746-8410 MAIL : [official-coach3@jaaf.or.jp](mailto:official-coach3@jaaf.or.jp)

## ■2022年度 指導者養成および普及事業

JAAF公認ジュニアコーチ(JSPO公認コーチ1)養成講習会 ※共通科目はオンライン講習(陸連)、専門科目は集合講習(各陸協)					
	都道府県	実施会場	開催日程	実施項目	参加者数
1	北海道	厚別競技場と円山競技場	7月30日(土)~7月31日(日)	共通科目①(北海道・大阪)	17
			8月12日(金)~13日(土)	専門科目	
2	大阪	万博記念競技場	7月30日(土)~7月31日(日)	共通科目①(北海道・大阪)	60
			8月12日(金)~13日(土)	専門科目	
3	茨城	龍ヶ崎市陸上競技場	9月10日(土)~9月11日(日)	共通科目②(埼玉・茨城・東京①)	20
			10月15日(土)~16日(日)	専門科目	
4	東京①	東京女子体育大学	9月10日(土)~9月11日(日)	共通科目②(埼玉・茨城・東京①)	40
			11月5日(土)~6日(日)	専門科目	
5	岩手	北上陸上競技場	10月15日(土)~10月16日(日)	共通科目③(岩手・岐阜・青森・山形)	12
			11月5日(土)~11月6日(日)	専門科目	
6	岐阜	高山市中山公園陸上競技場	10月15日(土)~10月16日(日)	共通科目③(岩手・岐阜・青森・山形)	20
			11月13日(日)/26日(土)	専門科目	
7	青森	新青森県総合運動公園内陸上競技場室内練習場	10月15日(土)~10月16日(日)	共通科目③(岩手・岐阜・青森・山形)	12
			11月19日(土)~20日(日)	専門科目	
8	山形	山形大学	10月15日(土)~10月16日(日)	共通科目③(岩手・岐阜・青森・山形)	19
			11月19日(土)~20日(日)	専門科目	
9	新潟	デンカビッグスワンスタジアム	11月19日(土)~11月20日(日)	共通科目④(新潟・宮崎・群馬)	27
			12月3日(土)~4日(日)	専門科目	
10	宮崎	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場	11月19日(土)~11月20日(日)	共通科目④(新潟・宮崎・群馬)	16
			11月27日(日)/12月10日(土)	専門科目	
11	群馬	中止	—	—	—
12	愛知	中京大学	12月3日(土)~12月4日(日)	共通科目⑤(愛知・岡山・栃木・埼玉)	50
			12月10日(土)~11日(日)	専門科目	
13	岡山	総社北公園陸上競技場	12月3日(土)~12月4日(日)	共通科目⑤(愛知・岡山・栃木・埼玉)	22
			12月10日(土)~11日(日)	専門科目	
14	栃木	カンセキスタジアムとちぎ	12月3日(土)~12月4日(日)	共通科目⑤(愛知・岡山・栃木・埼玉)	51
			12月17日(土)~18日(日)	専門科目	
15	埼玉	上尾運動公園陸上競技場	12月3日(土)~12月4日(日)	共通科目⑤(愛知・岡山・栃木・埼玉)	22 *開催中
			1月15日(日)・2月5日(日)	専門科目	
16	静岡	静岡県草薙陸上競技場	12月10日(土)~12月11日(日)	共通科目⑥(静岡・山口・東京②)	30
			12月17日(土)~18日(日)	専門科目	
17	山口	維新スタジアム	12月10日(土)~12月11日(日)	共通科目⑥(静岡・山口・東京②)	15
			2023年1月7日(土)~8日(日)	専門科目	
18	東京②	あきる野市中央公民館・あきる野市体育館等	12月10日(土)~12月11日(日)	共通科目⑥(静岡・山口・東京②)	51 *開催前
			2023年2月25日(土)~26日(日)	専門科目	
19	鹿児島	ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅	2023年1月21日(土)~1月22日(日)	共通科目⑦(山梨・京都・鹿児島・三重)	30 *開催前
			2023年2月4日(土)~5日(日)	専門科目	
20	山梨	小瀬陸上競技場(JITリサイクルインクスタジアム)	2023年1月21日(土)~1月22日(日)	共通科目⑦(山梨・京都・鹿児島・三重)	35 *開催前
			2023年2月18日(土)~19日(日)	専門科目	
21	三重	三重交通G スポーツの杜伊勢陸上競技場	2023年1月21日(土)~1月22日(日)	共通科目⑦(山梨・京都・鹿児島・三重)	57 *開催前
			2023年2月25日(土)~26日(日)	専門科目	
22	京都	たけびしスタジアム京都	2023年1月21日(土)~1月22日(日)	共通科目⑦(山梨・京都・鹿児島・三重)	29 *開催前
			2023年2月25日(土)~26日(日)	専門科目	



## 2023 年度 JAAF 公認ジュニアコーチ養成講習会 (日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ 1 専門科目) 開催要項(案)

- 目的 地域スポーツクラブ(スポーツ少年団を含む)、小・中・高校生の部活動において発育発達段階を考慮した、競技者育成のための基本指導ができる指導者を養成する。
- 主催 公益財団法人日本陸上競技連盟、公益財団法人日本スポーツ協会
- 主管 公益財団法人日本陸上競技連盟指導者養成委員会、開催(都道府県)陸上競技協会

### 1. カリキュラム

- (1) 専門科目 40h (オンライン講習/集合講習/事前学習)

※コーチングアシスタントについては、各自で日本スポーツ協会などが主催する講習会を申し込み、受講すること。

- ・本講習会は各科目とも日本スポーツ協会公認指導者資格を有する者が講師を担当する。

- (2) 自宅学習(事前課題)

- ・日本陸連ホームページに記載の課題を、定められた期日までに実施し、講習会に臨む。

※JSP0 カリキュラム改定に伴い、上記に変更が生じる場合がある。

### 2. 開催地/日程/会場

本講習会はオンライン講習(日本陸連主管)1日と集合講習2日間(都道府県陸協が主管する集合講習会)によって構成される。

各会場とも、オンライン講習を受講したものが、その後に集合講習を受講するよう設定される。

開催地/日程/会場については、【開催日程一覧】を参照。

詳細については各会場の開催要項で確認すること。

### 3. 受講条件

- (1) 受講年度の4月1日現在、**満20歳以上**で、現在陸上競技の指導に携っている者。もしくは将来陸上競技の指導に携わる希望、予定がある者(学生など)で、日本陸連登録者であること。

- (2) **必ず自身で選択した1会場にて全日程を受講すること。**

- ・体調不良、一身上の都合など個人的な事情による欠席・遅刻・早退等については考慮しない。
- ・必ず自身が申込時に選択した会場を受講すること。
- ※オンライン講習・集合講習は、指定された組み合わせ(日程)以外では受講できない。
- ・申込後の会場変更は受け付けない。

### 4. 申込方法

- (1) 申込期間：**各会場とも本連盟が設定するオンライン講習開催日の2ヶ月前(8週間前)～5週間前まで**

- (2) 申込方法：**日本陸上競技連盟ホームページにて案内(イー・モシコムより申込み)**

※申込後の返金及び会場変更は受け付けない。

※e-moshicom(イー・モシコム)への会員登録が必要となる。

### 5. 受講料

受講料は、申込区分により異なる。

【申込区分】

A. 新規受講者：18,700 円＋決済手数料

B. 有資格者：11,000 円＋決済手数料

- ・ e-moshicom（イー・モシコム）より、受講申込み後、受講料の納入を行う。

- ・ 一旦納入された受講料は、理由の如何を問わず返金しない。

- ・ 別途、指定の講習用テキストの事前購入が必要となる。

『陸上競技コーチングブック(大修館書店)』税込 2,500 円

※自身で講習会開催前に購入すること。(事前課題を行う際に必要となる。)

※詳細は日本陸連ホームページで確認すること。

- ・ 申込区分 B については、公認ジュニアコーチ(JSP0 陸上競技コーチ 1)以上の資格を有するもので学び直しを希望する方とする。**なお、本講習の受講は日本スポーツ協会の資格更新の為の研修とはならない。**

## 6. 検定・審査

全てのカリキュラムを修了したのち以下の通り、検定・審査を行う。

(1) 検定試験は、日本陸上競技連盟指導者養成委員会により、技能検定を主体に、筆記試験等を加えた総合判断とし審査(6割以上)する。

(2) 専門科目の検定に合格し、「JAAF 公認ジュニアコーチ（日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ 1）養成講習会修了者」として認める。

※資格の認定にあたっては、共通科目 I の修了が必須となる。

## 7. 資格認定

共通科目・専門科目を修了し、日本スポーツ協会指導者登録(登録の申請・登録料の納入)を完了した者は、登録完了から4ヶ月以後の4月1日付または10月1日付で、日本スポーツ協会より「陸上競技公認コーチ 1」として認定され、「認定証」および「登録証」が交付される。

※JSP0 倫理規程第4条に違反する行為があったとして JSP0 が認めた時は、登録の権利を失い認定されない場合がある。

**※日本スポーツ協会指導者登録を完了しないと、指導者資格の認定とならない。**

## 8. 登録・更新

### (1) 登録について

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格登録には、以下の登録料が必要となる。また更新には更新研修の受講が必要となる。

◇登録料：14,000 円（非課税） ※4年間分

内訳：日本スポーツ協会 10,000 円、資格別登録料(陸上競技)4,000 円

◇初期登録料：3,300 円

- ・ 修了後、日本スポーツ協会へ納入する。(登録料は上記金額が4年分となる)

※既に陸上競技スタートコーチを保有している者は、初期登録料のみの支払いとなる。登録後、有効期間は更新されない。

### (2) 更新について

指導者としての登録有効期限は4年間となる。本資格の更新には、資格有効期限の6ヶ月前までに日本スポーツ協会（都道府県体育・スポーツ協会実施の研修も含む）または日本陸上競技連盟

の定める更新研修を受けなければならない。

◇更新料：14,000 円（日本スポーツ協会 10,000 円＋資格別登録料(陸上競技)4,000 円）※4 年間分

\*資格登録後は 4 年ごとに更新料が必要となる。更新料は日本スポーツ協会へ納入する。

- (2) 公認指導者として遵守する義務のある JSP0 倫理規程に違反する行為、または日本陸連登録会員処分規程に抵触する場合、JSP0 公認スポーツ指導者処分基準、及び日本陸連同規程に基づき、処分の対象となる。

## 9. 受講取消

受講者としてふさわしくない行為があったと認められた場合、日本陸上競技連盟指導者養成委員会にて審査し、受講を取消す場合がある。

## 10. その他

- (1) 本講習会受講に際し取得した個人情報、日本スポーツ協会及び各都道府県体育・スポーツ協会、日本陸上競技連盟及び各都道府県陸上競技協会が、受講管理に関する連絡（資料の送付等）と、関係事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。

また、講習会の映像や写真は、主催者が宣伝等の目的で、ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

- (2) 本講習会の受講にあたっては、学習環境を整えるための設備(オンライン接続用の端末、WIFI 機器など)、学習を支援する人員(通訳者、介助者など)、学習するための教材(購入費用や印刷費用)、教材のダウンロードやメール送受信、オンライン受講に係る通信料などは、各自で手配・負担すること。

- (3) 有資格者で学び直しの為に受講する場合(申込区分 B)

本講習会は、コーチ資格養成講習を目的としているが、日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ資格(JAAF 公認コーチもしくは JAAF 公認ジュニアコーチ)を保有し、自身の研鑽の為に受講することが可能である。但し、JSP0 規定により、本講習会を JSP0 公認スポーツ指導者資格の更新研修に充当することはできない。

- (4) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の JSP0 又は JSP0 加盟団体等が管理できない事由により、講習会内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、JSP0 又は JSP0 加盟団体等ではその責任を負わない。

※新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、本講習会を直前に中止とする場合がある。この場合は、社会状況および主催者側の判断による中止となるため、受講料の返金を行う。ただし、申込み時の手数料等については対象としない。返金方法については、中止決定後、主催者から受講者へ連絡をする。なお、個人の判断による受講のキャンセルについて、返金は行わない。



11. 本件に関する問い合わせ

<ジュニアコーチ連絡担当窓口>

TEL : 042-319-2263    E-mail : [fukyu-info@jaaf.or.jp](mailto:fukyu-info@jaaf.or.jp)    ※平日 10:00～17:00 (土日祝日休み)

<日本陸上競技連盟>

TEL : 050-1746-8410    E-mail : [coach@jaaf.or.jp](mailto:coach@jaaf.or.jp)    ※平日 10:00～18:00 (土日祝日休み)

担当 : 強化部 指導者養成課 (田中、米嵩、西村、渡部)

## ■2022年度 指導者養成および普及事業

JAAF公認スタートコーチ養成講習会					
	都道府県	実施会場	開催日程	実施項目	参加者数
1	千葉	船橋市立葛飾中学校	6月26日(日)		35
2	東京①	武蔵大学※日本陸連主催	7月3日(日)		18
3	新潟①	柏崎市陸上競技場・柏崎市民プラザ	7月23日(土)		7
4	新潟②	新発田市五十公野(いじみの)公園陸上競技場	7月31日(日)		11
5	東京②	あきる野市立御堂中学校	8月13日(土)		30
6	大分	ジェイリーススタジアム	8月27日(土)		22
7	沖縄	中止	—	—	-
8	埼玉	上尾運動公園陸上競技場	9月24日(土)		18
9	北海道	厚別競技場	11月5日(土)		12
10	宮城	中止	—	—	-
11	千葉②	柏の葉運動公園陸上競技場	11月12日(土)		36
12	岐阜	美濃加茂市中央体育館 プラザちゅうたい	11月12日(土)		15
13	群馬	正田醤油スタジアム群馬	11月20日(日)		28
14	山形	山形大学	11月23日(水・祝)		17
15	長野	長野市営陸上競技場	12月11日(日)		24
16	広島	広島県総合グランドスポーツ会館	2023年1月28日(土)		26 *開催前
17	福岡	北九州市立本城陸上競技場	2023年1月29日(日)		19
18	京都	たけびしスタジアム京都	2023年2月4日(土)		17 *開催前
19	石川	中止	—	—	-
20	愛知	日本福祉大学(美浜キャンパス)	2023年2月18日(土)		24 *開催前
21	大阪	万博記念競技場	2023年2月19日(日)		23 *開催前
22	東京③	あきる野市中央公民館・あきる野市体育館等	2023年2月26日(日)		23 *開催前



## 2023 年度公認陸上競技スタートコーチ養成講習会 開催要項

1. 目的 地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、学校運動部活動等において、必要最低限度の知識・技能に基づき、陸上競技の上位資格者と協力して安全で効果的な活動を提供する者を養成する。
  2. 主催 公益財団法人日本陸上競技連盟
  3. 主管 開催(都道府県)陸上競技協会
  4. カリキュラム 15 時間以上(集合講習+その他)  
共通科目(スタート)+陸上競技スタートコーチ専門科目
  5. 開催期日 ※開催(都道府県)陸上競技協会により設定  
※原則 5 月 1 日～3 月末日までの間で実施する
  6. 開催場所 ※開催(都道府県)陸上競技協会により設定
  7. 受講条件 受講する年度の 4 月 1 日現在、満 18 歳以上の者
  8. 受講者数 20～40 名程度 ※開催(都道府県)陸上競技協会により設定
  9. 受講料 13,200 円(税込)  
別途リファレンスブック代及びその送料として 2,200 円(税込)が必要となる。  
※一度申込された会場からの変更はできない。また、キャンセルにともなう受講料の返金  
は行わない。
  10. 申込方法 ①一次手続き:開催(都道府県)陸上競技協会に受講申し込みをし、受講料の支払いを行う。詳細は、開催都道府県陸上競技協会の案内に従う。  
  
②二次手続き:一次手続き後、開催(都道府県)陸上競技協会より受講案内を行う。受講者は案内に従い、日本スポーツ協会の指導者マイページから申し込みを行う。  
<https://my.japan-sports.or.jp/login>
- 
11. 受講決定 実施団体及び日本スポーツ協会において申込内容を確認のうえ受講者を決定し、本人に通知する。受講内定後、受講料の支払いを完了した者を正式に受講者として決定する。
  12. 講習の免除 講習の一部免除等は認めない。
  13. 審査 実施団体において行い、審査に合格した受講者を「公認スタートコーチ養成講習会修了者」として認める。

14. 受講取消 受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、実施団体において審査し、受講資格を全て取り消す場合がある。
15. 登録・認定
- ①講習会を修了し、その後、指導者登録手続き(登録申請書の提出及び登録料の納入)を完了した者に、日本スポーツ協会公認陸上競技スタートコーチ「認定証」及び「登録証」を交付する。
- ※JSPO 倫理規程第5条に違反する行為があったとして JSPO が認めた時は、登録の権利を失い認定されない場合がある。
- ◇登録料:14,000 円(非課税) ※4 年間分  
内訳:日本スポーツ協会 10,000 円、資格別登録料(陸上競技)4,000 円
- ◇初期登録料:3,300 円  
登録料、初期登録料は日本スポーツ協会へ納入する。
- ②登録による公認資格の有効期間は 4 年間とし、本資格を更新しようとする者は、資格有効期限の 6 カ月前までに、日本スポーツ協会あるいは当該中央競技団体の定める研修を受けなければならない(ただし、既に公認スポーツ指導者資格を有する者については、既所有資格の有効期限となる)。
- ◇更新料:14,000 円(非課税) ※4 年間分  
内訳:日本スポーツ協会 10,000 円、資格別登録料(陸上競技)4,000 円  
更新料は日本スポーツ協会へ納入する。
- ③公認指導者として遵守する義務のある JSPO 倫理規程に違反する行為、または日本陸連登録会員処分規程に抵触する場合、JSPO 公認スポーツ指導者処分基準、及び日本陸連同規程に基づき、処分の対象となる。
16. その他
- ①本講習会受講に際し取得した個人情報、日本スポーツ協会及び各中央競技団体、各都道府県競技団体が本講習会の受講管理に関する連絡(資料の送付等)及び関係講習会を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。
- ②講習会風景の写真等を日本スポーツ協会・実施団体ホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。
- ③天災地変や伝染病の流行、会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の日本スポーツ協会、中央競技団体及び実施団体が管理できない事由により、講習内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、各団体はその責任を負わないものとする。
- ④本講習会の受講にあたっては、旅費(宿泊費、交通費)、学習を支援する人員(通訳者、介助者など)、学習するための教材(購入費用や印刷費用)、教材のダウンロードやメール送受信に係る通信料などは、各自で手配・負担すること。

※新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、本講習会を直前に中止とする場合がある。この場合は、社会状況および主催者側の判断による中止となるため、受講料の返金を行う。ただし、申込み時の手数料等については対象としない。返金方法については、中止決定後、主催者から受講者へ連絡をする。なお、個人の判断による受講のキャンセルについて、返金は行わない。

17. 問合せ先 <募集・申込・受講など講習会に関する事>

〇〇陸上競技協会 担当:〇〇

〒xxx-xxxx 〇〇県〇〇市〇〇〇12345

TEL: 0123-456-7890 メール: xxxxx@xxxx.xx.jp

<資格制度・指導者登録に関する事>

公益財団法人日本陸上競技連盟 担当: 指導者養成課(米嵩・田中)

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9 階

TEL: 050-1746-8410 メール: start-coach@jaaf.or.jp

問合せ時間: 平日 10:00~18:00

## 2023年度 JAAF公認スタートコーチ養成講習会(●●会場)

## ～日程表～

期日	2023年●月●●日(●)		
会場			
最寄り駅			
住所			
時間	プログラム	区分	形態
8:30	集合・受付 ※8:50よりガイダンスを行います。		
9:00	競技者育成の考え方 講師：●● ●●●	専門	講義
9:30	指導者の役割と責任 講師：●● ●	共通	講義
11:00	指導のプロセス 講師：●● ●●	共通	講義
12:30	昼休み		
13:30	種目別指導実践 講師1：●● ●● 講師2：●● ●●	専門	実技
15:30	コーチとしての視点 講師：●● ●●●	専門	講義
17:00	コーチ自身の成長計画 講師：●● ●●●	共通	講義
18:00	事務連絡 ※●●:●●解散予定		

※運営の都合上、講義を入れ替えて実施する場合があります。

※コーチ自身の成長計画では、講義後半に筆記試験を行います。

## ■2022年度 指導者養成および普及事業

”日清食品カップ”小学生陸上競技交流大会					
	主催	実施会場	開催日程	実施項目	参加者数
1	陸連	監督会議	8月15日(月)	オンラインによる会議	88
2	陸連	交流大会:日産スタジアム	8月19日(金)	前日練習、指導者研修会、 カップヌードルミュージアム見学	選手:620 指導者:310 (指導者研修会:77)
			8月20日(土)	開会式、競技会、フレンドシップパーティー	
			8月21日(日)	各自、移動日	

# 日清食品カップ 第39回全国小学生陸上競技交流大会 開催要項(案)

2023年1月21日

## ※新型コロナウイルス感染症等の対応策について

日本陸上競技連盟主催大会では、「陸上競技活動再開についてのガイドンス」に準拠し競技会運営を行います。ガイドンス最新版は、本連盟 HP (URL : <https://www.jaaf.or.jp/on-your-marks/>) に掲載をしておりますので、大会参加者の皆様は、必ず事前にお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。

また、今後、新型コロナウイルス感染症による社会状況やガイドンスの更新にあたり、大会要項の変更、大会の中止または延期等の可能性がございます。予めご了承ください。

## 開催趣旨

近年、全国的に児童の体位向上は著しいものがありますが、それと平行して基礎体力の向上が望まれているところでもあります。一方、多くのスポーツが低年齢者層に普及しつつあり、スポーツ関係者としては誠に喜ばしいかぎりであります。

そうしたなかで、各スポーツの指導者からは、小学生の基礎体力の向上とともに、あらゆるスポーツの基本である「走る」「跳ぶ」「投げる」ことの正しい指導が強く望まれております。

そこで日本陸上競技連盟では、小学校高学年の児童を対象に、楽しい陸上競技の経験および陸上競技の基本技術の習得を目的としての競技会を開催いたします。また、大会を通じてグループ生活の中でのよい友達づくりやマナーの涵養、陸上競技を通しての基礎体力の養成を図ります。本交流大会が、小学生のみなさんが生涯を通してスポーツに親しんでもらえるきっかけとなるよう願って開催いたします。

上記の趣旨を十分に配慮しながら、以下の開催要項に従い第39回大会を開催いたします。

## 1. 開催要項

- [大会名] 日清食品カップ 第39回全国小学生陸上競技交流大会  
The 39th NISSIN CUP Elementary School Athletics Festival
- [目的] 交流大会を通して、友達との良い関係づくりや、集団生活およびスポーツ活動におけるマナーの涵養を図る  
陸上競技の楽しさに触れ、あらゆるスポーツの基本とされる陸上競技技能の習得を図る  
わが国スポーツ界の底辺拡大を図り、小学生の健全なる心身育成の一端とする  
小学生を指導する陸上競技指導者の研鑽を図る
- [主催] 公益財団法人日本陸上競技連盟
- [後援] スポーツ庁 横浜市 公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団  
公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団 読売新聞社 ※以上全て予定
- [主管] 一般財団法人神奈川陸上競技協会
- [協賛] 日清食品ホールディングス株式会社
- [協力] アシックスジャパン株式会社 株式会社ニシ・スポーツ ミズノ株式会社 ※以上全て予定



- [期 日] 2023年9月16日(土)・17日(日) ※9月17日(日)に競技会を実施予定
- [会 場] 神奈川県横浜市・日産スタジアム
- [参加者] 小学校5・6年生に該当する年齢で、都道府県で行われる選手選考のための都道府県大会を経て選ばれた代表選手14名と指導者4名とする。 ※予定

## 2. 選手・指導者日程(予定)

9月16日(土)	集合・受付、前日フリー練習、カップヌードルミュージアム 横浜見学 ※監督会議・指導者研修会の日時は未定
9月17日(日)	開会式、競技会、フレンドシップパーティー

※9月18日(月・祝)解散(予定)

## 3. 競技会要項

(1) 種目および参加人員 \*各都道府県は、次の範囲で選手団を編成する。

実施種目		人数	男女	種目数
5年生100m	男/女	2	各1	2
6年生100m	男/女	2	各1	2
コンバインドA:80mハードル・走高跳	男/女	2	各1	2
コンバインドB:走幅跳・ジャベリックボール投	男/女	2	各1	2
男女混合4x100mリレー	混合	6	各3	1
選手合計		14		9
監督・コーチ		4		
合 計		18		

※支援コーチ(自費参加):4人以内

(2) 全国大会への参加資格ならびに条件

- ①2023年度日本陸連登録会員であること。  
※選手の所属クラブは、日本陸連に登録された団体名称とする。なお、個人登録されている選手は陸協名となる。  
例) ○○陸協
- ②選手は小学校5・6年生の年齢に該当する児童であること。  
小学5年生種目:2012年4月2日~2013年4月1日の間に生まれた者  
小学6年生種目:2011年4月2日~2012年4月1日の間に生まれた者
- ③監督・コーチは都道府県陸上競技協会が推薦する者で、以下の条件を満たしていること。  
◇日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ3・コーチ4(JAAF公認コーチ)  
又は、日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ1・コーチ2(JAAF公認ジュニアコーチ)の有資格者  
◇監督・コーチのうち必ず1名は女性の有資格者  
◇申込時、必ず日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者登録番号(7桁の数字)の記載が必要
- ④選手、監督・コーチともに、本要項内の全日程に参加すること。また、監督・コーチは、主催者が指定する人数で、監督会議および指導者研修会に出席すること。
- ⑤選手の選考は本要項の記載内容に沿って行うこと。
- ⑥リレーチームの編成は、都道府県で開催される日清食品カップ(都道府県)小学生陸上競技交流大会(以下、

都道府県大会)に参加した時点でのリレーチームであり、大会主催者の承認なしに、メンバー変更等は認められない。また、全国大会は6名でのエントリーが可能であり(編成にあたっては、男女3名ずつとする)、都道府県大会にはできるだけ6名でのエントリーが望ましい。最終選考後の追加エントリーは認められない。

※都道府県大会において、オープン参加で出場した選抜チーム等の出場は認められない。

- ⑦リレーメンバーのうち、1名でも他種目に回った場合、そのリレーチームは全国大会への出場資格を失う。
- ⑧同一人が2種目を兼ねて出場することはできない(コンバインドA・B、リレーも1種目とする)。
- ⑨居住都道府県と異なる都道府県でのチーム所属は可能とする。ただし、1人1所属とし、複数チームへの所属は認めない。
- ⑩本大会において主催者が定める新型コロナウイルス等の感染症対策に従うこと。

### (3) 参加選手の選考(都道府県大会)

- ①都道府県で開催される都道府県大会を選考対象の大会とし、同大会を経た後、各都道府県陸上競技協会によって、全競技(単独種目、コンバインド種目、リレー種目)の参加選手を選考する。

※新型コロナウイルス感染症等の影響により指定の期日(8月16日)までに都道府県大会が開催できない場合は別途対応を確認する。

- ②都道府県大会の出場については、1人1都道府県とする。複数都道府県での出場は認めない。
- ③都道府県大会は別途お知らせする、同大会開催に関する案内に従って行うこと。
- ④都道府県大会のリザルト(対象種目、全記録)を集計し、主催者の公式ウェブサイト内、『My record』に掲載する。都道府県から提出された情報については、本要項、7.個人情報の取り扱いについて①の通りとする。

### (4) 競技規則

2023年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童(小学生)である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を進行する。なお、小学生については公認記録の対象としないため、2020年度に改定し更新されているシューズ規程に関するルール(第143条・競技用靴)の適用外とする。その他、競技方法、注意事項については別途提示する。

## 4. 研修・交流会

47都道府県から代表として参加する選手及び監督・コーチは、日程表に定められた研修会・交流会に参加する(研修会・交流会の実施および内容は決定次第、提示する)。

## 5. 申込方法 ※今後、変更となる場合がある。

都道府県大会終了後、1週間以内に下記の手順で大会事務局あてに申込みをする。

※都道府県大会の開催日が申込締切間近の場合、終了後ただちに申込みを行うこと。

最終の申込締切については下記のとおりとし、原則として、申込締切を過ぎた申込みは認めない。

### (手順1) Eメールにて参加申込書データの提出

「指導者・選手申込書」の必要事項を明記し、2023年8月16日(水)までにデータを下記のエントリー・輸送事務局へ必ずEメールの添付ファイルで提出する。

※新型コロナウイルス感染症等の影響により上記申込期日(8月16日)までに都道府県大会が開催できない場合は別途対応を確認する。

(手順2) Eメールにて「大会参加同意書」「健康診断書」の提出

2023年8月16日(水)までに、「大会参加同意書」、「健康診断書」のデータを下記のエントリー・輸送事務局へEメールの添付ファイルで提出する。※原本は、各チームで大会終了時まで保管すること。

※大会参加同意書内<大会規約>2に該当する場合は、「健康診断書」を提出すること。

**申込先 Eメールアドレス： nissincup@jaaf.or.jp**

**※送信の際、件名に「〇〇都道府県・第39回小学生陸上申込書」と明記すること。**

## 6. 宿泊・交通機関

選手団は、主催者が定めた交通機関で9月16日(土)の指定された時間までに集合し、解散まで主催者が定めた宿舎に宿泊する。

## 7. 個人情報の取り扱いについて

①主催者は、個人情報保護に関する法律および関連法令等を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づいて個人情報を取り扱う。

なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

②本大会はテレビ放送およびインターネットで動画配信を行うことがある。

③本大会の映像・動画・画像は主催者の許可なく第三者がこれを使用することを禁止する。

※インターネット上において動画や画像を配信することを含む。

④競技場内での写真・ビデオ等の撮影について

本大会主催者より各選手団に撮影者用のリボンを配布する。枚数は別途お知らせする。リボンをつけていない者の撮影は禁止とする。競技場内で撮影する場合は、リボンが後ろから確認できる位置(左肩)につけること。リボンが確認できない場合、警備員もしくは大会関係者よりお声掛けし、撮影データの削除を行う場合がある。

⑤映像・動画・画像の二次使用について

本大会主催者が認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。

## 8. その他注意事項

①競技方法、競技者注意事項等については別途お知らせする。

②本大会は新型コロナウイルス感染症の対応として日本陸上競技連盟「陸上競技活動再開のガイダンス」に準拠し行う。また、本大会における感染予防対策、その他注意事項については別途お知らせする。

③競技中に発生した傷害・疾病については、応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わない。

④主催者および後援、主管、協賛、協力の各団体は、競技会に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染症の感染に対するいかなる責任を負わない。

⑤主催者として大会期間中、傷害保険補償に加入する。なお、新型コロナウイルス感染症は補償の対象外となる。  
※大会参加中に負傷した場合に限る。

※移動時に傷害保険補償を適用する事象が起きた場合は、主催者(大会事務局)が用意した交通手段を利用した場合に限る。

⑥新型コロナウイルス感染症等の影響によって、大会が中止、中断または延期になることがある。

- ⑦新型コロナウイルス感染症等の影響によって、大会要項を変更することがある。
- ⑧新型コロナウイルス感染症等の影響によって、観戦者の入場に制限を行うことがある。

以上

2022 年 12 月 19 日

都道府県陸上競技協会理事長（専務理事）殿

公益財団法人日本陸上競技連盟  
指導者養成委員長 山本 浩**2023 年度 JAAF 公認コーチ（JSP0 公認陸上競技コーチ 3）  
養成講習会実施に伴う受講希望者の推薦について（お願い）**

平素は、日本陸上競技界発展のため格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本連盟では、都道府県レベルの競技者の指導、育成、強化にあたる指導者、都道府県を代表する選手団の監督・引率を担う者、及び指導者養成の中心的な役割を担う者として、JAAF 公認コーチ（JSP0 公認陸上競技コーチ 3）の養成を行っております。

上記の養成目的・役割に鑑み、貴陸協より 2023 年度の受講希望者をご推薦いただきますよう、お願い致します。下記及び別紙の開催要項をご確認いただき、2023 年 2 月 6 日（月）までにご回答をお願いいたします。

## 記

- 養成コース名： JAAF 公認コーチ（日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ 3）
- 受講条件： 受講年度の 4 月 1 日現在満 27 歳以上で、日本陸上競技連盟登録者であること。  
JAAF 公認ジュニアコーチ（JSP0 公認コーチ 1・2）有資格者であること。  
都道府県陸協が推薦し、日本陸連指導者養成委員会が認める者。  
※2022 年度までに公認ジュニアコーチ養成講習会を修了し、指導者登録申請を行い、2023 年 10 月 1 日までに資格付与を予定している者の受講は可能とする。  
※都道府県陸協推薦の他、日本実業団連合、日本陸連からの推薦がある。
- 推薦者数： 各都道府県陸協 4 名（女性 2 名を含む場合）まで。  
※女性指導者が 2 名以上の場合は 4 名まで可能、女性 1 名の場合は 3 名まで、男性のみの場合は 2 名まで。  
※全受講予定者数：150 名程度。  
都道府県陸協推薦・日本実業団連合推薦・日本陸連推薦・過年度受講者
- 実施科目： 日本スポーツ協会が実施する共通科目と日本陸連が実施する専門科目を行う。
- 実施方法・内容： オンライン講習と集合講習を行う。  
※その他、e ラーニングを含む事前学習（知識確認テスト）および事後課題の提出等。  
※詳細は別紙開催要項の通り。
- 期日・場所： 別紙開催要項の通り。
- 受講料： 共通科目 22,000 円 専門科目 調整中 合計 調整中 ※税込  
※詳細が確定次第、ご連絡いたします。
- 登録料（4 年間）： 14,000 円※非課税（初回登録時のみ新規登録料 3,300 円（税込）が別途必要）

※受講料とは別途、指定の講習用テキスト（共通科目、専門科目）の購入が必要となります。  
※日本スポーツ協会免除適応コース承認校（大学・専門学校）卒業生で共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの免除証明書を  
取得済みもしくは別資格にて共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの修了証を取得済みの場合、共通科目講習が免除されます。  
※共通科目の集合講習会については、日本スポーツ協会が提示する日程表にてご確認ください。  
※受講有効期間は、4 年間です。期間内に受講を完了することで資格の取得が可能です。

■推薦締切：2023 年 2 月 6 日（月）

※推薦者には、日本スポーツ協会承認後、日本陸連から直接、受講申込関係書類をお送りします。

<本件に関するお問合せ> 日本陸上競技連盟 強化部 指導者養成課  
担当：田中、米高、西村、渡部  
E-mail:coach@jaaf.or.jp TEL：050-1746-8410

以上

## 事業開催状況（2018～）

## ■JAAF公認スタートコーチ・ジュニアコーチ養成講習会・更新研修

※数字は開催回数

	2018年度		2019年度		2020年度		2021年度			2022年度			
	ジュニアコーチ	更新研修 (2019.1～)	ジュニアコーチ	更新研修	ジュニア コーチ 全て中止 (開催予定)	更新研修	スタートコーチ	ジュニアコーチ	更新研修	スタートコーチ	ジュニアコーチ	更新研修	
1	北海道		1	1					2	1	1	1	
2	青森	1		1				中止	1		1	1	
3	岩手			1				中止			1		
4	宮城			1					1	中止			
5	秋田				1		1		1			1	
6	山形			1	1				1	1	1		
7	福島	1											
8	茨城			1		1	1		1	1	1	1	
9	栃木				1				1		1		
10	群馬				1					1	中止		
11	埼玉	1	1		2			1	1	1	1	1	
12	千葉						1			2		2	
48	東京1 (陸連)	1	2	1	3	1	3	1	1	3	1	1	2
13	東京2	1		1	2	1	2		1	1	2	1	3
14	神奈川				2								
15	山梨				2		1	1		1	1		
16	新潟	1	1	1	3	1	1		2	2	1		
17	長野		1	1	1	1	1		1	1	1		
18	富山			1									1
19	石川					1	1			1	中止		
20	福井						1		1	1			
21	静岡				1					1		1	
22	愛知		1		1		2			1	1	1	1
23	三重		1	1	1		2		中止	1		1	
24	岐阜										1	1	
25	滋賀	1					1						
26	京都		1		1		2			2	1	1	1
27	大阪	1		1	4	1	2		1		1	1	
28	兵庫	1			2	1	1		1	2			1
29	奈良												
30	和歌山	1	1										
31	鳥取												
32	島根		1										1
33	岡山				3							1	
34	広島	1	1	1	1	1	1		1		1		
35	山口	1		1	2	1			1	1		1	1
36	香川				1		1			2			
37	徳島	1					1						
38	愛媛									1			
39	高知		1	中止	1	1			1				1
40	福岡	1	1		3					3	1		1
41	佐賀												
42	長崎				1								
43	熊本				1								
44	大分					1			1	1	1		
45	宮崎		1							2		1	1
46	鹿児島			1		1	1		1	1		1	1
47	沖縄								1		中止		

2023.2.2時点

都道府県陸協 ご担当者様

## 2023 年度 公認コーチ受講者推薦 及び 導者資格養成講習会調査について（ご検討・回答のお願い）

■2023 年度の事業実施にあたり、下記についてご検討、ご回答をお願い申し上げます。

### 1. JAAF 公認コーチ（JSP0 公認コーチ 3）受講者の推薦

- ・各都道府県 4 名まで（女性 2 名を含む場合）推薦可能です。
- ・JAAF 公認ジュニアコーチ（JSP0 公認コーチ 1 または 2）有資格者に限ります。
- ・その他、受講条件等詳細については別紙「同講習会受講希望者の推薦について」及び「開催要項」でご確認ください。

### 2. 2023 年度 JAAF 公認指導者資格（ジュニアコーチ・スタートコーチ）養成講習会の開催希望調査

- ・開催は、以下の期間でご検討ください。

◆ジュニアコーチ（専門科目）：8 月 1 日から 2 月末日までの期間 ※集合講習の 1 週間前までに、日本陸連が実施するオンライン講習を行います。

◆スタートコーチ：5 月 1 日から 3 月末日までの期間

- ・2023 年度、これまで開催実績がなく、JAAF エducator（以下、エドゥケーター）がいない都道府県については、初めに開催する 1 会場に日本陸連からエドゥケーター派遣をします。2 会場以上の開催を予定し、日本陸連からのエドゥケーター派遣を希望する場合は、旅費・宿泊費・講師謝金など係る費用については、開催地負担とします。
- ・2022 年度に開催実績のある都道府県については、日本陸連からのエドゥケーター派遣が必要となる場合、係る費用（旅費・宿泊費・講師謝金など）は、開催地負担とします。
- ・2024 年度からは、全ての都道府県においてエドゥケーターが配置されている想定です。エドゥケーターの配置がかなわず、日本陸連からの講師やエドゥケーター派遣を希望する場合には、係る費用は、開催地負担となります。
- ・上記以外の日程を希望される場合、提出期限内に別途ご相談ください。
- ・開催希望の事業（または日程）を実施できない場合があります。予めご了承ください。

上記 1・2 について 2023 年 2 月 6 日（月）までに、必ず下記調査フォーム（2 件）でご回答ください。

※推薦/開催希望の有無に関わらず全都道府県とも回答をお願い致します。

#### 1. JAAF 公認コーチ受講者推薦

#### 2. 2023 年度 JAAF 公認指導者資格（ジュニアコーチ・スタートコーチ）養成講習会 開催希望調査

▼入力フォーム：

<https://forms.gle/scjcnSYhDA4sSvW49>



▼入力フォーム：

<https://forms.gle/p9ZYQZsPRaVT3CUd6>



※回答期限：2023 年 2 月 6 日（月）

■下記事業については、日程及び会場の決定後に改めて連絡を致します。

- ・JAAF エドゥケーター養成講習会について

■更新研修は各都道府県で実施計画後、日本陸連にご連絡ください。（各都道府県で年 1 回開催）

本件に関するお問い合わせ： 日本陸上競技連盟事務局 田中、米嵩、西村、渡部  
Mail: coach@jaaf.or.jp Tel: 050-1746-8410

## JSPO公認指導者管理システム管理者登録状況

2023年2月2日付

陸協	管理者アカウントの有 無	アカウント数	備考
北海道	有	1	
青森県	有	2	
岩手県	有	2	
宮城県			
秋田県	有	1	
山形県	有	2	
福島県	有	2	
茨城県	有	1	
栃木県	有	2	
群馬県	有	1	
埼玉県	有	2	
千葉県	有	1	
東京都	有	2	
神奈川県	有	2	
山梨県			
新潟県	有	1	
長野県	有	1	
富山県			
石川県	有	1	
福井県			
静岡県	有	1	
愛知県	有	2	
三重県	有	2	
岐阜県			
滋賀県	有	2	
京都府	有	1	
大阪府	有	1	
兵庫県			
奈良県			
和歌山県	有	1	
鳥取県			
島根県			
岡山県	有	1	
広島県	有	1	
山口県	有	1	
香川県	有	1	
徳島県	有	2	
愛媛県	有	1	
高知県			
福岡県	有	2	
佐賀県	有	2	
長崎県	有	1	
熊本県			
大分県	有	2	
宮崎県	有	1	
鹿児島県	有	1	
沖縄県	有	1	
<b>計</b>	<b>36</b>	<b>51</b>	

■：前年度から変更有

- ・1年間アカウントを使用しないと停止されます。
- ・登録アカウント詳細については日本陸連にお問合せください。
- ・システム使用マニュアルが必要な場合、別途お送りいたします。





公認スポーツ指導者管理システムアカウント申請 <様式3>

資料17

1. 団体情報

団体名

様式 3

2. 新規アカウント発行者情報(都道府県体育・スポーツ協会、中央競技団体)

	担当者の団体	氏名(姓)	氏名(名)	担当者メールアドレス
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				

3. 新規アカウント発行者情報(都道府県競技団体) ※競技団体のみご記入ください。

	担当者の団体	氏名(姓)	氏名(名)	担当者メールアドレス
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

## 各都道府県における更新研修（旧：義務研修）の実施について

公認スポーツ指導者資格の有効期間は資格登録後4年間です。資格を更新するためには資格有効期限の6か月前までに、日本スポーツ協会あるいは当該中央競技団体等の定める研修会（更新研修）を最低1回受けることが義務づけられています。各都道府県において、年に最低1回、3時間以上の更新研修の開催をお願い致します。

- |               |   |
|---------------|---|
| 1. 開催頻度       | 年1回以上   |
| 2. 開催場所       | 都道府県陸協にて実施  |
| 3. 更新研修実施の条件  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合研修3時間以上</li> <li>・日本陸上競技連盟または、加盟・協力団体等により運営されていること</li> </ul>   |
| 4. 更新研修実施のルール | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツに関する講演、講義または研究発表、実技、指導実習、研究協議などによって構成されていること</li> <li>・時間数が<b>3時間以上</b>の集合講習であること</li> <li>・各陸協または日本陸上競技連盟が認める講師によって講習が行われること</li> </ul> <p>※陸上競技の各種目に関する実技講習の講師は有資格者が好ましい。</p> |

※オンラインリモートによる研修を検討・希望される場合は、事前に日本陸連にご相談ください。

※各陸協で既に行っている取り組み（下記等）を更新研修として位置づけて実施していただくことも可能です。指導者に向けた講習会形式に限らず、競技会やイベントの実施運営等の活動と併用も上記ルールのもとであれば認められます。ただし、公認スタートコーチや公認ジュニアコーチ養成講習会については更新研修にあてることができません。ご不明な点は日本陸連までお問い合わせください。

- ①各陸協主催の練習会や強化／研修合宿
  - ②競技会と連動した講習会の実施
  - ③陸協主催の各種イベント（陸上・かけっこ教室、講習会、研修会等）
  - ④日本陸上競技連盟主催の各種事業・イベント（コーチングクリニック等）
- ※開催の際に日本陸連よりご案内いたします。
- ⑤日本陸連が認めた団体が開催する研修会や学会大会

※日本スポーツ協会による【新型コロナウイルスの影響による更新研修の特例措置について】は同協会ホームページでご確認ください。

○更新研修実施方法・流れ ※日本陸連オフィシャルホームページ「指導者養成委員会」内掲載

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/fukyu/>

1. 開催日の1か月前までに、入力フォームで日本陸連に申請  
<https://forms.gle/obpGuYcGjsfJHVWh8>
2. 日本陸連担当者が日本スポーツ協会に申請（要承認）
3. 更新研修終了後、2週間以内に受講者名簿を日本陸連担当宛て（[coach@jaaf.or.jp](mailto:coach@jaaf.or.jp)）にメールで提出
4. 日本陸連担当者が日本スポーツ協会に報告

本件に関するお問い合わせ：日本陸上競技連盟 強化部 指導者養成課 田中・渡部  
Mail: [coach@jaaf.or.jp](mailto:coach@jaaf.or.jp) Tel: 050-1746-8410

2022 年 12 月 19 日

公益財団日本陸上競技連盟

## お知らせ

### ■指導者資格有資格者に対する特典の変更について

本連盟では、日本陸連公認指導者資格(JAAF 公認コーチ、JAAF 公認ジュニアコーチ)有資格者に対して、主催競技会への入場特典を実施しておりました。

※2022 年度は、新型コロナウイルス感染症等により、一部の大会においてプレゼント企画として実施)

今後は、JAAF 指導者養成指針に沿って、指導現場に立つ全ての指導者のコーチ資格取得を目指し、資格取得後の継続的な学習環境の整備・充実を図ります。また、JAAF REFORM(中長期計画)に示すよう、陸上の価値向上を目指し、競技会での興行性を高める取り組みも進めております。

そのようなことから、有資格者への主催大会における入場特典は、2022 年度をもって終了と致します。

今後は、有資格者への情報発信などサービスを変えて提供することを検討しております。

### ■「全国小学生陸上競技指導者中央研修」修了者への“JAAF 公認ジュニアコーチ専門科目修了証”の再発行の終了について

過去に「全国小学生陸上競技指導者中央研修(1992～2009 年)」にご参加された方への“JAAF 公認ジュニアコーチ専門科目修了証”の再発行は、2023 年 3 月 31 日をもって受付を終了いたします。

再発行をご希望の方は、期日までに下記へご連絡の程よろしくお願い致します。

<本件に関する問い合わせ>

日本陸連 強化部 指導者養成課

担当：田中・渡部・米嵩・西村

TEL：050-1746-8410 Mail：coach@jaaf.or.jp

## 《出席者一覧》

2022.12.14時点

No.	都道府県	出席者①	役職1	出席者②	役職2	出席者③	役職3
1	北海道	井上 智雄	普及委員長				
2	青森	三上 朋子	普及育成部長	細谷 貴之	登録担当	志田 章一	総務部長
3	岩手	山内 弘文	普及育成部長	吉田 浩規	普及育成部事務局長	清水 茂幸	常任理事
4	宮城	佐藤 善典	理事・普及育成委員長				
5	秋田	鈴木 拓実	普及委員長	平山 隆	エデュケーター候補		
6	山形	畠中 雄紀	普及委員長	宮内 悟	常務理事	渡邊 信晃	強化副委員長
7	福島	菅野 義広	普及育成委員長				
8	茨城	小坪広之	なし	南雲和子	総務委員長	横山喜之	強化委員
9	栃木	島田 隆広	普及部長	小高 邦夫	普及副部長		
10	群馬	中山 晃	普及委員長	中村 寧孝	事務局長	小池 和幸	JAAFエデュケーター候補
11	埼玉	野川 義則	強化委員長	高橋 俊一	普及育成/指導者養成 JAAFエデュケーター候補		
12	千葉	宮野 篤	普及育成部副部長				
13	東京	小栗 歩	普及育成部 副部長	西川 孝夫	普及育成部 部長	田島 直樹	国体 普及育成部 サポーター
14	神奈川	小出 敏之	強化普及委員会普及部長	松尾 正弘	副会長	湯川 利之	
15	山梨	名取 和仁	普及委員会委員長	萩原 伸治	普及委員会指導者育成エデュケーター 審判部(日本陸連JTO候補)	矢崎 恭央	山梨陸協普及委員会副委員長
16	新潟	蕪木 政典	普及部長	浮島 一隆	普及部副部長/審判部副部長 県小学生クラブ連絡協議会会長		
17	長野	篠原 克修	普及部長	芳川千恵	女性部長	中澤 博和	普及強化コーチ
18	富山	田部 大輔	普及部長	大門秀司	なし		
19	石川	越村 知史	普及部長				
20	福井	村田 正行	ジュニア委員長	千秋 直樹	常務理事	石井 輝	中体連陸上競技専門部副部長
21	静岡	堀之内 大	指導者養成委員長	豊田 博幸	普及委員		
22	愛知	小田垣 充雅	選手強化委員会 幹事長	八代 香津子	選手強化委員会 ジュニア普及部 副部長	後藤 賢二	選手強化委員会 強化部
23	三重	山口 泰弘	普及副委員長	三輪亮介	普及副委員長 U16部長	辻弘樹	普及委員
24	岐阜	星野廣典	普及委員長	伏谷 美香	なし	酒井 俊輔	強化副委員長
25	滋賀	我孫子 智美	なし				
26	京都	三上 真	小学生指導者連絡協議会委員長	多田 毅	強化普及委員会 副委員長		
27	大阪	島津 勝己	常務理事・強化委員会委員長	鷹取 陸	理事・強化委員会普及部部長		
28	兵庫	釜江 憲史	普及委員長	小山 正典	普及副委員長	原田 隆司	強化委員長
29	奈良	長峯 千明	指導者育成委員会 主任	江島 英宏	普及育成、小学生関係担当		
30	和歌山	山本 宣史	専務理事	川村 栄司	副会長・ジュニア部長	武田 祥吾	理事・ジュニア部委員
31	鳥取	新田 明彦	専務理事	永代 浩孝	県高体連陸上専門部委員長 県強化副部長	谷岡 真史	普及部長、小体連代表
32	島根	金子 正志	強化委員 普及委員	杠 憲司	普及育成部長		
33	岡山	池田 国光	常務理事 普及委員長				
34	広島	石川 和明	指導・普及委員長				
35	山口	河野 哲二	普及育成委員長	前原 大地	普及育成副委員長	堺 正裕	普及育成委員会 部長
36	香川	河北尚広	強化委員長	渡邊 将矢	小学部担当	日野 隆規	なし
37	徳島	大坂 喜昭	理事	藤内 則康	普及育成委員	竹内 洋	普及育成副委員長
38	愛媛	高橋 俊光	普及 小学生担当				
39	高知	三谷 裕之	強化普及委員会 普及担当				
40	福岡	井上 要	普及部長				
41	佐賀	松尾 由起子	普及委員長				
42	長崎	佐伯 直也	理事(指導者育成部長)	西川 誠	事務局		
43	熊本	沢田 修	普及育成部長	三谷 浩輔	なし	平野 龍	小学部長
44	大分	竹丸 由香里	普及育成委員長	羽田野 明美	強化委員長	下田 公嗣	小学生陸上競技連合会 競技普及育成部長
45	宮崎	田爪 隆敏	普及部長	甲斐 秀一	小学生陸上部代表		
46	鹿児島	太田 敬介	普及部長				
47	沖縄	喜名 正人	普及部長	小賦 肇	理事	大城 真理	なし



公益財団法人日本陸上競技連盟  
強化部 指導者養成課  
指導者養成委員会